

第10回 四国中央市紙のまち 新春競書大会

開催要項

1. 開催目的

四国中央市は全国屈指の紙の産地であり、毎年夏には「書道パフォーマンス甲子園」が開催されるなど、書を通じた新たな文化の創造発展が図られています。

そこで、小中学生を対象とした「四国中央市紙のまち 新春競書大会」を開催することで、書道人口の拡大及び文化の振興に寄与するとともに、三好市、観音寺市の児童生徒を参加対象に含め、書道を通じた文化交流を図ります。

また、夏に開催される「書道パフォーマンス甲子園」と本大会を連携させ、当市の文化振興の一助とします。

2. 開催概要

- (1) 日 時：令和3年1月17日(日)
第1部 9:00～(小学校3年生～5年生) 第2部 10:30～(小学校6年生～中学校3年生)
- (2) 場 所：伊予三島運動公園体育館(愛媛県四国中央市中之庄町1665-1)
- (3) 参加者：四国中央市、三好市及び観音寺市の小学校3年生～6年生、中学校1年生～3年生で参加希望者
- (4) 主 催：四国中央市・四国中央市教育委員会
- (5) 後 援：四国中央市文化協会・四国中央市PTA連合会・書道パフォーマンス甲子園実行委員会・
観音寺市・観音寺市教育委員会・三好市・三好市教育委員会
- (6) 協 賛：四国中央商工会議所・(公社)愛媛県紙パルプ工業会・愛媛県書道用紙連合会・
愛媛県書道用紙協議会・伊予手すき和紙振興会

3. 参加資格等

- (1) 参加資格
 - ① 小学校3年生から中学校3年生で、大会への参加を希望し、次のいずれかに該当するもの
 - ア. 四国中央市・三好市・観音寺市(以下、「三市」という)に居住しているもの
 - イ. 三市に所在を置く小中学校に通っているもの
 - ウ. 三市に所在を置く書道塾に通っているもの
 - ② その他主催者が参加を認めるもの
- (2) 参加料：無料

4. 表彰等

- (1) 学年別に審査し、金賞・銀賞・銅賞を各学年1作品とし、賞状及び賞品を授与します。また、特別賞として各学年秀作2作品、佳作5作品とし、賞状を授与します。ただし、特別賞については、学年の参加者が15名未満の場合は、表彰数を減らすことがあります。
- (2) 参加者には参加賞があります。
- (3) 結果は市のホームページで発表します。当日の表彰式は実施せず、後日、各学校で行います。

5. 部別 (1人1点) …清書用紙は四国中央市産の手すき和紙です。

- (1) 小学校 毛筆・楷書
- (2) 中学校 毛筆・行書

6. 課題文字

(1) 小学校

学年	課題文字
3年生	ゆめ
4年生	白馬
5年生	友達
6年生	銀河

(2) 中学校

学年	課題文字
1年生	理想
2年生	開花
3年生	創造

7. 応募方法

【参加希望者】

- 応募票は所属の学校へ提出
- 三市以外の小中学校へ通うもの、三市以外に居住しているが三市の書道塾に通うものは、応募票を四国中央市教育委員会文化・スポーツ振興課へ提出

【小中学校・書道塾】

- 四国中央市管内の各小中学校は応募票を四国中央市教育委員会文化・スポーツ振興課へ提出
- 三好市管内の各小中学校は応募票を三好市教育委員会学校教育課へ提出
- 観音寺市管内の各小中学校は応募票を観音寺市教育委員会文化振興課へ提出

8. 募集期間

募集期間：令和2年11月2日（月）から令和2年12月1日（火）まで

※応募票はチラシに掲載し、小学校3年生以上の全員に配布します。

9. 大会当日スケジュール ※予定

第1部（小学校3年生～5年生）	第2部（小学校6年生～中学校3年生）
9:00 開会・競技説明	10:30 開会・競技説明
9:10 競技開始	10:40 競技開始
9:40 競技終了／おたのしみ抽選会	11:10 競技終了／おたのしみ抽選会
9:55 終了・退場（体育館2階玄関） （机等の消毒作業）	11:25 終了

10. 競技注意事項

- (1) 揮毫時間は30分です。
- (2) 大会当日は墨液・清書用紙5枚を支給しますが、**お手本は配布しません。また、お手本・資料の持込は不可とします。**
- (3) 作品5枚の中から1枚を提出してください。
- (4) 清書用紙に左上から校名・学年・氏名を記入してください。校名は「小」・「中」を入れた略称で、学年は年を省略してかまいません。（例）金生第一小学校 三年 ⇒ 金一小 三
- (5) 参加者には当日の用紙とは別に、同じ用紙を練習用として事前に5枚送付します。
- (6) 大会当日は書道用品（筆・硯・文鎮等）、上履き及び座布団を持参の上、必ずマスクを着用してください。

11. 審査基準

文部科学省の学習指導要領に基づき審査

12. 指導上の留意点

- (1) 文字の大きさは適当か
- (2) 筆のおろし方はよいか
- (3) 1字の中で筆脈が切れないように書けたか
- (4) 名前の位置・文字の大きさは適当か
- (5) 作品が汚れてないか

13. 審査員

運営委員が選定した13名程度の審査員が審査を行います。

14. その他

(1) 新型コロナウイルス等の感染予防対策について

- 密を避けるために、第1部と第2部に分けて実施し、アトラクション及び表彰式は行いません。
- 全ての来場者及び関係者は、マスクを着用してください。※忘れた場合は配布します。
- 全ての来場者及び関係者は、家庭において2週間前から検温し、健康観察を行ってください。
- 当日、全ての来場者及び関係者に対して検温を行いますので、37.5度以上の発熱がある場合は参加及び入場をお断りします。また、全ての来場者は氏名、住所、連絡先を受付で記入してください。
- 会場内に消毒液を設置するとともに、第1部の終了後は机等の消毒を行います。
- 第1部と第2部の参加者が交わらないように、第1部の参加者は体育館の2階玄関から退場するなどの導線を確保します。
- 新型コロナウイルスの感染拡大等により会場での開催ができないと判断した時は、学校を通じて作品を提出し、審査を行います。

(2) 作品展示等について

- 大会終了後、四国中央市内ショッピングモールにて全ての作品を展示予定
- 令和3年2月より四国中央市児童・生徒作品展と同時開催で金・銀・銅賞作品を展示予定
- 令和3年夏開催予定の第14回書道パフォーマンス甲子園で金・銀・銅賞作品を展示予定
- 金・銀・銅賞受賞者は第14回書道パフォーマンス甲子園に招待
- 作品は展示終了後、所属の学校を通じて、応募者へ返却